

講習の名称：学校をめぐる状況変化と学習指導要領等の動向

担当講師：山崎 雄介（大学院教育学研究科教授）

立見 康彦（大学院教育学研究科客員教授）

講習開講日：令和2年8月18日（火）

時間数：6時間（前半：学校を巡る近年の状況の変化，後半：学習指導要領改訂の動向等）

主な受講対象者：特定の校種は特になし

キーワード：教師の暗黙知、学校の自己更新力、学習指導要領、教育施策

講習の概要：

前半は、近年の学校教育を取りまく社会変動と、その中での学校の役割、「働き方改革」について講じる。

後半は、学習指導要領改訂と教育施策の動向について解説する。

講習の展開：

第1時限 学校を取りまく社会変動

第2時限 学校役割の拡大と「働き方改革」

第3時限 学習指導要領改訂のポイントについて

第4時限 教育施策の動向について

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：

前半の講習では、特に事前に準備いただくものはありません。

後半の講習でも、特に事前に準備いただくものはありません。講習の中でグループワークを行いますので、積極的にご参加いただきますようお願いいたします。

授業の形式：講義（前半）

講義およびグループワーク（後半）

履修認定試験：前半は、講義内容をうけてのこれからの受講者自身の取り組みについて考えてもらいます。

後半は、講義中の記述内容と試験をリンクさせます。（資料の持込可）。

テキスト・参考文献：

◎参考文献

前半後半とも、特になし。